

IVUS を解析するためには、まず解析に足る画像を得る事が必要。IVUS を行う前にはそのつど硝酸剤冠注をする。

[定義]

- ・ **Lesion**: プラークの蓄積した部位。一般には狭窄部位。
- ・ **stenosis**: Lesion のうち血管内腔断面積が、reference における血管内腔断面積と比べ 50% 以下である部位
- ・ **multiple**: 2 つの病変間の距離が 5mm 以上離れている場合 **multiple lesion** とする。
- ・ **Reference**: 病変の近位端、遠位端からそれぞれ 10mm 以内における最大血管内腔を有する部位。ただし大きな側枝がある場合は病変と側枝の間とする。

[2D 解析]

Lumen CSA, MLD

EEM CSA, minimum EEM diameter

Plaque(+media) CSA = EEM CSA – Lumen CSA

ステント部

Stent CSA

MSA

[3D 解析]

- ・ Echoplaque などの解析ソフトで行う
- ・ BMS 留置後慢性期の評価では EEM, stent, lumen の測定を行っていたが、DES になるとほとんどが stent=lumen となってしまう。

[IVUS image]

- ・ **calcification**
角度で表現するときは、中心を IVUS transducer 中心ではなくて Lumen の中心にする
- ・ **ISA (incomplete stent apposition)**

Reference

1. IVUS consensus report(ACC): JACC 2001:37:1478-1487
2. PCI にかす IVUS 読影テクニック (医学書院)